

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント Android ユーザーマニュアル

最終更新日 2018年9月14日

株式会社オプティム
(c)東日本電信電話株式会社

1	<u>はじめに</u>	<u>4</u>
1.1	概要	5
1.2	特徴	5
1.3	エージェント動作環境	6
1.4	ウイルス対策機能動作環境	6
1.5	DM Browser 動作環境	6
1.6	本マニュアルの見かた	6
1.7	用語集	7
1.8	エージェントが行うこと	8
1.9	エージェントが収集する情報	8
2	<u>エージェントの基本操作</u>	<u>10</u>
2.1	エージェントをインストールする	11
2.2	メニュー画面を表示する	14
2.2.1	メニュー画面を表示する	14
2.2.2	メニュー画面の見かた	15
2.3	ライセンス認証を行う	16
2.4	Android 端末に最新の設定を反映させる	21
3	<u>スクリーンロックパスワードの設定を行う</u>	<u>23</u>
4	<u>スクリーンロックパスワードが変更された場合</u>	<u>25</u>
5	<u>スクリーンロックパスワードポリシーを満たしていない場合</u>	<u>27</u>
5.1	アプリが非表示になる場合	28
5.2	アプリが無効になる場合	31
5.3	スクリーンロックポリシー設定に関するエージェントの仕様	34
6	<u>機器情報の登録を行う</u>	<u>35</u>
7	<u>プロキシ設定を行う</u>	<u>38</u>
7.1	プロキシ設定を追加する	39
7.2	プロキシ設定を編集する	41
7.3	プロキシ設定を削除する	43
8	<u>メッセージを確認する</u>	<u>45</u>
8.1	メッセージを確認する	46
8.2	受信済みのメッセージを確認する	47
8.2.1	未開封メッセージを確認する	47
8.2.2	メッセージ履歴を確認する	49
9	<u>AppManager を使用する</u>	<u>51</u>
9.1	AppManager を開く	52
9.2	AppManager の見かた	53
10	<u>位置情報取得の設定を行う</u>	<u>54</u>

11	<u>ソフトウェアが使用するライブラリ名を 表示する</u>	56
12	<u>権限設定を行う</u>	58
13	<u>NFC キットティングを行う</u>	60
14	<u>禁止されているアプリケーションを 起動した場合</u>	62
15	<u>アプリケーションのインストールが 禁止されている場合</u>	64
16	<u>アプリケーションが配信された場合</u>	66
17	<u>Android 端末の暗号化を設定された場合</u>	68
18	<u>発信先が制限されている場合</u>	70
19	<u>管理外通知画面が表示された場合</u>	72
20	<u>ロックを解除する</u>	74
20.1	リモートロックの解除コードの場合.....	75
20.2	スクリーンロックパスワードの場合.....	77
21	<u>DM Browser を使用する</u>	78
21.1	インストールする	79
21.2	メイン画面	80
21.3	メニュー画面.....	81
21.4	設定画面.....	82
21.5	アンインストールする	83
22	<u>ウイルス対策機能を使用する</u>	85
22.1	インストールする	86
22.2	メイン画面を表示する	90
22.3	設定の確認を行う	91
22.4	手動で検索を行う	93
22.5	手動でパターンファイルのアップデートを行う.....	95
22.6	ログの収集と送付	96
22.7	履歴を確認する.....	97
22.8	アンインストールする	99
23	<u>エージェントの利用を停止する</u>	102
23.1	一時的にエージェントを停止する	103
23.1.1	一時的にエージェントを停止する	103
23.1.2	再度エージェントを起動する	104
23.2	ライセンス解除を行う	105
23.3	エージェントをアンインストールする	106

1 はじめに

1.1	概要.....	5
1.2	特徴.....	5
1.3	エージェント動作環境.....	6
1.4	ウイルス対策機能動作環境.....	6
1.5	DM Browser 動作環境.....	6
1.6	本マニュアルの見かた.....	6
1.7	用語集.....	7
1.8	エージェントが行うこと.....	8
1.9	エージェントが収集する情報.....	8

1.1 概要

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント(以下、本製品と呼ぶ)とは専門の知識を必要とせずに、スマートデバイス(Android 端末等)の管理・運用を行うサポートサービスです。Android 端末にアプリケーション「デバイスマネジメント エージェント(以下、エージェントと呼ぶ)」をインストールするだけで、「オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント管理サイト(以下、管理サイトと呼ぶ)」よりリモートロックやリモートワイプ(初期化)等を行うことができます。

本書は、エージェントの操作マニュアルです。その他の操作マニュアルは管理サイトからダウンロードしてください。

1.2 特徴

◆リモートロック

紛失してしまい Android 端末が手元にない場合も、管理サイトからロックを行うことができます。

ロックされた Android 端末はパスワードの入力か、管理サイトの設定を変更することでロックを解除することができます。

◆アプリケーション禁止

Android 端末の設定画面やインストールされているアプリケーションの起動を禁止します。

◆共有連絡先設定

連絡先を Android 端末で 1 件ずつ登録しなくても、管理サイトから一括で連絡先を登録することができます。

◆機器管理

管理サイト上で、機器にユーザーやグループを設定することで、Android 端末の資産管理を容易に行うことができます。また、バッテリー残量や位置も確認することができます。

◆スクリーンロック設定

管理サイト上でスクリーンロック解除時に必ずパスワードを入力するように設定すると、Android 端末側にパスワード設定画面が自動的に表示され、パスワードの設定を行うことができます。

1.3 エージェント動作環境

端末	Android2.3~8.1 (※詳細については別紙「Android エージェント対応端末表」を参照してください。)
本体メモリ	10MB 以上の空き容量
SD カード	5MB 以上の空き容量(ダウンロードしたインストーラーを SD カードに保存する場合)
ネットワーク接続	3G/LTE または Wi-Fi でインターネットへアクセスができること。直接またはプロキシを介して管理サイトと HTTPS 通信(443 番ポート) ができること。

1.4 ウイルス対策機能動作環境

プラットフォーム	Google Android プラットフォーム
対象 OS	Android2.3~8.1 (※詳細については別紙「Android エージェント対応端末表」を参照してください。)
空き容量	7.5MB 以上の空き容量
メモリ	9MB 以上のメモリ(スマートフォンの場合)、16MB 以上のメモリ(タブレットの場合)
必要な環境	インターネット接続

1.5 DM Browser 動作環境

対象 OS	Android2.3~8.1 (※詳細については別紙「Android エージェント対応端末表」を参照してください。)
-------	---

1.6 本マニュアルの見かた

ボタン名、リンク名、タブ名などは[]で表記します。

画面上のバージョン表記は実際のものとは異なる場合があります。

Android 端末の機種や OS のバージョンにより画面、操作が異なる場合があります。

1.7 用語集

用語	意味
3G	3G とは、ITU(国際電気通信連合)によって定められた「IMT-2000」規格に準拠したデジタル携帯電話の方式の総称のことです。
NFC	近距離無線通信技術のことです。
Wi-Fi	Wi-Fi Alliance によって無線 LAN 機器間の相互接続性を認証されたことを示す名称、ブランド名のことです。
エージェント	Android 端末を管理・運用するためのソフトウェアです。 利用する Android 端末にインストールしてください。
エージェントパスワード	エージェントの終了やアンインストールに必要なパスワードです。 エージェントパスワードは管理者または、オペレーターによって設定されています。 詳細は、管理者または、オペレーターにお問い合わせください。
オペレーター	サービス企業で本製品のサポートを行う担当者のことです。 利用企業へのサポートや管理者の代行などを行います。 ※オペレーターへの連絡先は管理者にお問い合わせください。
管理者	利用企業内で本製品の管理を行うユーザーのことです。 管理サイトを利用し、スマートデバイス(Android 端末等)の管理・運用を行います。
企業コード	企業毎に割り振られた企業を表す英数字のコードです。 利用企業を識別するために使用します。
サーバー(管理サイト)	エージェントが通信を行う管理サーバーです。
サービス企業	本製品を提供する企業のことです。 利用企業はサービス企業に対して本製品の利用の申し込みを行います。
認証コード	本製品のライセンス認証に必要な英数字のコードです。 企業コードと合わせて確認することで本製品の使用が可能となります。
ブラウザー	インターネットをみるためのアプリケーションのことです。
プロキシ設定	プロキシサーバーへの接続を行うための設定です。Wi-Fi 設定でのプロキシ設定と 3G 設定でのプロキシ設定がありますが、特に指定がない場合は、Wi-Fi 設定でのプロキシ設定のことを指します。
ユーザー	本製品で管理を行うスマートデバイス(Android 端末等)の利用者です。
ライセンス	本製品を利用するための権利のことです。 本製品で管理を行うスマートデバイス(Android 端末等)の台数と同じ数のライセンスが必要となります。 詳細は、管理者または、オペレーターにお問い合わせください。
利用企業	本製品を利用する企業のことです。

1.8 エージェントが行うこと

概要	説明
Android 端末の情報の収集	定期的に Android 端末の情報を取得してサーバーに送信する。
Android 端末の設定	定期的にサーバーから設定を取得して Android 端末に設定する。
アプリケーション、コンテンツファイル配信	サーバーから配信されたアプリケーション及びコンテンツファイルを取得し、端末に配信する。
メッセージ配信	サーバーから配信されたメッセージを取得し、端末に配信する。
不正アプリ検索(ウイルス対策機能)	Android 端末内の不正アプリを検索。

1.9 エージェントが収集する情報

カテゴリー	項目	補足
端末情報	GPS 機能	
	OS バージョン	
	モデル名	
	電話番号	SIM あり端末のみ
	IMEI	
	ファームウェアバージョン	
	ビルド番号	
	シリアル番号	
	Bluetooth 状態	
バッテリー情報	バッテリー残量	
	バッテリー状態	
端末パスワード	パスワードのポリシー	
	パスワードの再利用	
	パスワードの有効期限	
ネットワーク情報	グローバル IP アドレス	
	ネットワークモード	3G/Wi-Fi/WiMAX
	ネットワークオペレーター	SIM あり端末のみ
	MAC アドレス	
	IP アドレス	
	無線ネットワーク	
	SSID	
ウイルス対策	ウイルス対策ソフトのログ	
	ウイルス対策ソフト名	
	ウイルス対策機能	
	アプリケーションバージョン	
	パターンファイルバージョン	
	パターンファイル最終更新チェック日時	
	パターンファイル最終更新日時	
	スキャン最終実行日時	

カテゴリー	項目	補足
オフィスまるごとサポートデバイスマネジメント	エージェントバージョン	
	通信日時	
	認証日時	
	ログ	
	自動ロックまでの時間	
	ロック解除失敗によるワイプ	
	リモートロック状態	
	暗号化状態	
	root化状態	
	root化検知内容	
	アプリ一覧	
	位置情報	
	保護状態	
	状態取得日時	
	配信されるメッセージ	
メッセージボックス		

エージェントが収集する全情報については「CSV出力項目一覧」を参照してください。

2 エージェントの基本操作

2.1	エージェントをインストールする	11
2.2	メニュー画面を表示する	14
2.2.1	メニュー画面を表示する	14
2.2.2	メニュー画面の見かた	15
2.3	ライセンス認証を行う	16
2.4	Android 端末に最新の設定を反映させる	21

2.1 エージェントをインストールする

本製品はエージェントを利用して Android 端末の管理・設定を行います。

以下の手順に従って、エージェントのインストールを行ってください。

※インストール時には「提供元不明のアプリ」にチェックを入れる必要があります。チェックを入れていない場合は、チェックを入れた後インストールを行ってください。

※一部の端末では SD カードが入っていない場合、Android エージェントをダウンロード及びインストールすることはできません。SD カードを入れた後、ダウンロード、インストールを行ってください。また、既にエージェントがインストールされており、SD カードを禁止する設定になっている場合は、許可に変更した後、ダウンロード、インストールを行ってください。SD カード禁止設定の詳細については、管理者にお問い合わせください。該当端末については、「Android 端末一覧」でご確認ください。

※Android 6.x 以降の場合は、Device Owner Mode が利用できる場合があります。詳細およびキッティング方法については、「Device Owner Mode 導入マニュアル」を参照してください。

※Android7.0 以降の場合は、Device Owner Mode が利用できます。Device Owner Mode を利用しない場合、ご利用できない機能がありますので、ご注意ください。詳細およびキッティング方法については、「Device Owner Mode 導入マニュアル」を参照してください。

1

《ダウンロードアドレスを直接入力する場合》

ブラウザを起動し、エージェントのダウンロードサイトのアドレスを赤枠内に入力し、[実行]キーをタップします。

※ダウンロードサイトのアドレスは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。

《QR コード読み取りをする場合》

端末に内蔵されている QR コード読み取り用のアプリを起動し、エージェントダウンロード用 QR コードを読み込みます。読み取り成功後、URL をブラウザにて開くと、右のような画面が表示されます。

※エージェントダウンロード用 QR コードについては、管理者またはオペレーターにお問い合わせください。



2

1.[利用規約]をタップし、利用規約を確認します。

2. [ダウンロード(APK)]をタップします。

エージェントのダウンロードを行います。しばらくお待ちください。

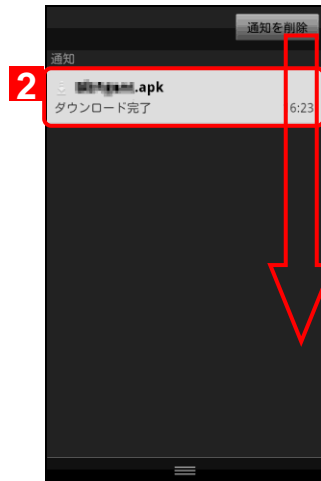


3

1.画面を上から下へスライドし、ダウンロード通知画面を表示させます。

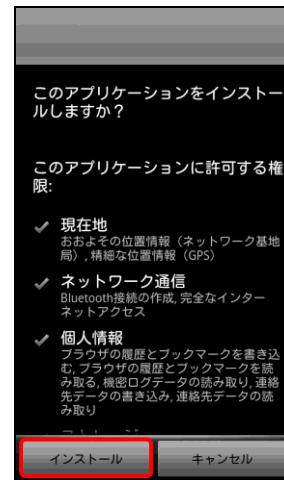
※AndroidOS バージョン 3.x の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

2.ダウンロードしたエージェントをタップします。



4

インストール確認画面が表示されますので、内容を確認し [インストール] をタップします。



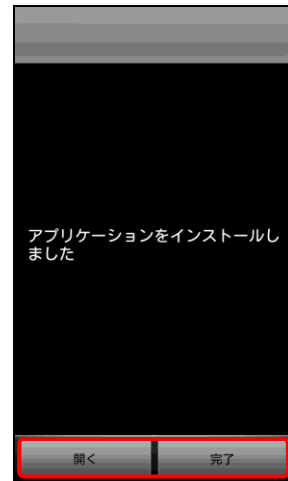
5

インストールしています。しばらくお待ちください。



6

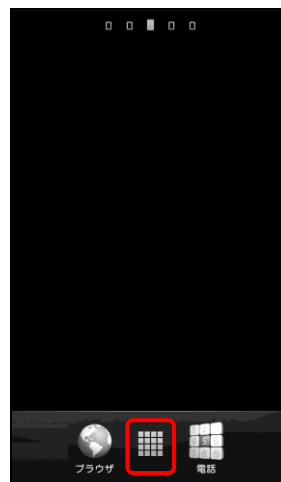
インストールが完了しました。
[開く]または[完了]をタップします。



2.2 メニュー画面を表示する

2.2.1 メニュー画面を表示する

- 1 [アプリ]をタップし、「Device Management」アイコンをタップします。



- 2 メニュー画面が表示されました。



2.2.2 メニュー画面の見かた

※エージェントの状態により無効になっているボタンがあります。



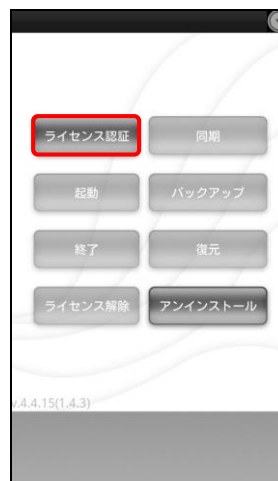
項番	対象	説明
1.	[ライセンス認証]	本製品を利用するためにはライセンス認証が必要です。「ライセンス認証を行う」16 ページを参照してください。
2.	[起動]	エージェントを起動します。「再度エージェントを起動する」104 ページを参照してください。
3.	[終了]	エージェントを終了します。「一時的にエージェントを停止する」103 ページを参照してください。
4.	[ライセンス解除]	ライセンスを解除するためにはエージェントパスワードが必要となる場合があります。「ライセンス解除を行う」105 ページを参照してください。
5.	[同期]	管理サイトで行った設定を、Android 端末へすぐに反映させることができます。「Android 端末に最新の設定を反映させる」21 ページを参照してください。
6.	[バックアップ]	本機能はご利用いただけません。
7.	[復元]	本機能はご利用いただけません。
8.	[アンインストール]	アンインストールするためにはエージェントパスワードが必要となる場合があります。「エージェントをアンインストールする」106 ページを参照してください。

2.3 ライセンス認証を行う

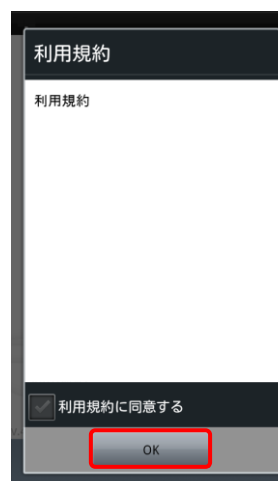
ライセンス認証を行っていない場合や、一度ライセンス認証を解除し再度ライセンス認証を行いたい場合の手順です。プロキシ環境下では先にプロキシの設定をする必要があります。プロキシの設定は「プロキシの設定を行う」38 ページを参照してください。

※管理サイトの認証制御設定で管理者が登録した機器のみ認証する設定になっている場合は、ライセンス認証前に、管理者に端末を事前に登録していただく必要があります。詳細は管理者にお問い合わせください。

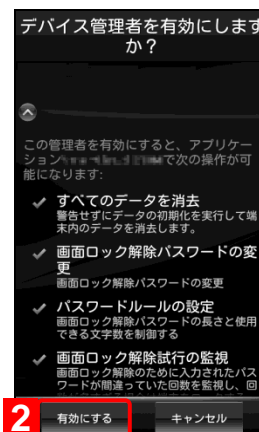
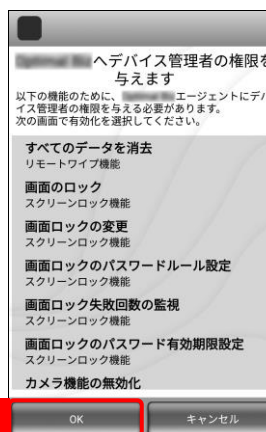
- 1 メニュー画面の[ライセンス認証]をタップします。
※メニュー画面の表示方法は「メニュー画面を表示する」14 ページを参照してください。



- 2 利用規約を確認後、「利用規約に同意する」にチェックを入れ、[OK]をタップします。



- 3 <<Device Owner Mode が無効の場合>>
 1. デバイスマネージャー権限の説明が表示されます。確認後、[OK]をタップします。
 2. [有効にする]をタップしてデバイスマネージャーを有効にしてください。



4

《Android6.x 以降の場合》

Android6.x 以降の場合は、複数の権限を要求する画面が表示されます。画面の案内に従って設定を行ってください。この設定画面は、ライセンス認証後、メニュー画面上のメニューボタン→[権限設定]より開けます。詳細は、58 ページ「権限設定を行う」を参照してください。



5

Android5.x 以降をご利用の場合、ライセンス認証後に、使用履歴にアクセスできるアプリを選択する画面が表示される場合がございます。表示された場合は、本製品の設定を有効にしてください。



6

《企業コード、認証コードで認証する場合》

1. 企業コード、認証コードを入力します。
2. [送信]をタップします。

※企業コード、認証コードは管理者にお問い合わせください。

※URL は変更不要です。

※使用状況によっては「企業コード」は表示されない場合があります。

※「ユーザーIDもしくはメールアドレス」「パスワード」が表示されている場合は、「認証コードによる認証」で接続方法を変更してください。

《ユーザーID またはメールアドレスでログインする場合》

※企業コードと認証コードの認証画面が表示されている場合、[ユーザーID・パスワードによる認証] リンクを押してください。

1. 「企業コード」、「ユーザーIDもしくはメールアドレス」「パスワード」を入力します。
2. [送信]をタップします。

※ユーザーID またはメールアドレス以外のライセンス認証を行う場合は「認証コードによる認証」で接続方法を変更してください。

※企業コード、ユーザーID、パスワードは管理者にお問い合わせください。

※URL は変更不要です。

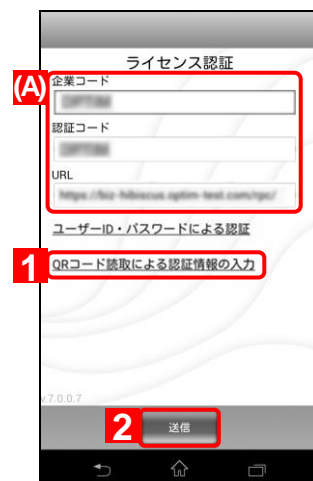
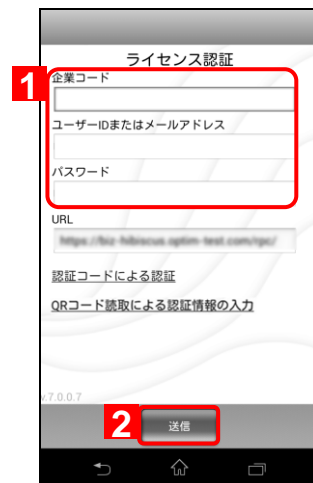
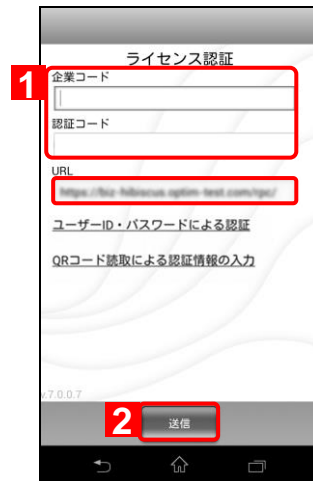
《QRコード読み取りで認証する場合》

1. 「QRコード読み取りによる認証情報の入力」をタップして、エージェント認証用QRコードを読み取ります。
読み取り後は、認証画面に戻り、(A)に企業コード、認証コード、URLが入力されます。
2. [送信]をタップします。

※企業コード、認証コードを入力することなく、ライセンス認証できるようになります。キッティング作業の効率化が見込まれます。

※URL は変更不要です。

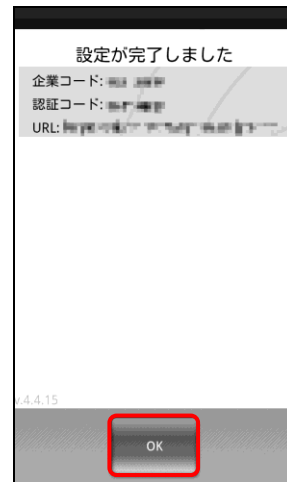
※エージェントダウンロード用QRコードは管理者またはオペレーターにお問い合わせください。



7 ライセンス認証を行っています。
しばらくお待ちください。



8 設定が完了しました。
[OK]をタップします



9 機器情報の登録を行います。

※管理サイトの Android ポータル設定が非表示に設定されている場合は、Android 端末から機器情報の登録を行うことはできず、手順 7 以降の画面は表示されません。

※機器カスタム項目が登録されていない場合は表示されません。

※機器情報登録の表示内容は設定により異なります。

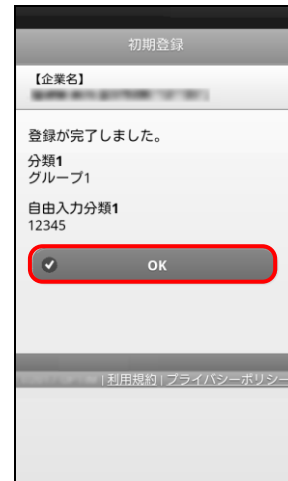
1. 必要事項を入力します。
2. [次へ]をタップします。

※機器情報の登録を行わない場合は、(A)[閉じる]をタップします。



10

登録が完了しました。
[OK]をタップします。



2.4 Android 端末に最新の設定を反映させる

管理サイトで行った最新の設定を、すぐに Android 端末に反映させることができます。

1

メニュー画面の[同期]をタップします。

※メニュー画面の表示方法は「メニュー画面を表示する」

14 ページを参照してください。



2

最新の設定を反映しています。

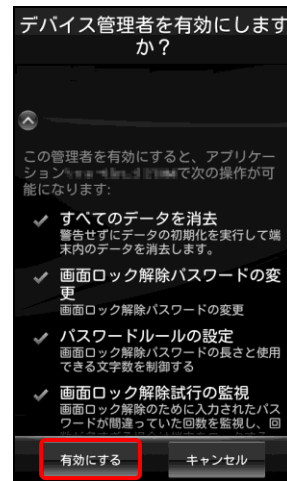


3

エージェントのデバイス管理機能を有効化していない場合、右記のような画面が表示されます。

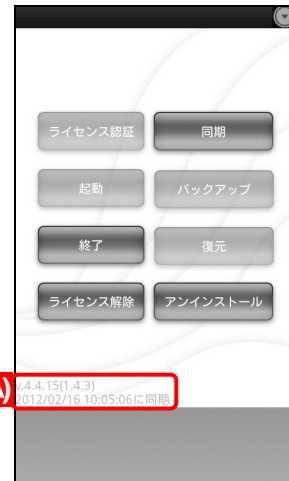
[有効にする]をタップします。

※そのほかサーバーと通信が行われた際に、デバイス管理機能を有効化していない場合も右記のような画面が表示されますので[有効にする]をタップします。



4

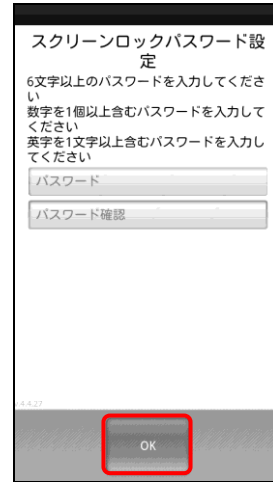
設定が反映されました。
同期した時刻が(A)に表示されます。



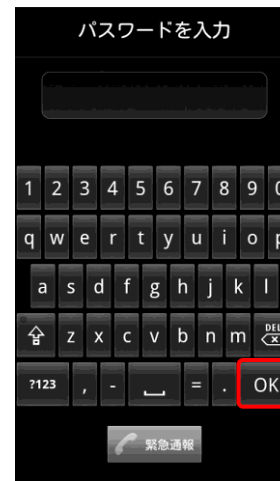
3 スクリーンロックパスワードの設定を行う

管理サイトの設定で、スクリーンロック解除時に必ずパスワードを入力するように設定することができます。
上記のように設定された場合、パスワード設定画面が自動的に表示されます。
以下の手順でパスワードを設定してください。

- 1 画面の指示に従って、パスワードを入力し、[OK]をタップします。



- 2 スクリーンロックを解除する際には、右記のような画面が表示されます。手順 1 で設定したパスワードを入力し、[OK]をタップします。



4 スクリーンロックパスワードが変更された場合

管理サイトからスクリーンロックパスワードの変更が行われた場合、以下のような画面が表示されます。

1

[OK]をタップします。

※新しいパスワードは管理者にお問い合わせください。



5 スクリーンロックパスワードポリシーを満たしていない場合

端末が Device Owner Mode で管理サイトのスクリーンロックで設定されたパスワードのポリシーが満たされていない場合は、エージェント側で警告画面が表示され、パスワードポリシーが満たされるまで対象アプリが非表示（もしくは無効）化されま

す。

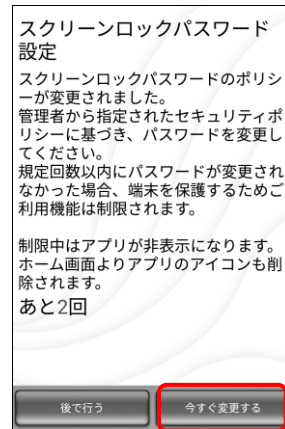
5.1	アプリが非表示になる場合	28
5.2	アプリが無効になる場合	31
5.3	スクリーンロックポリシー設定に関するエージェントの仕様	34

5.1 アプリが非表示になる場合

管理サイトで設定されたパスワードポリシーを満たしていないと以下のような警告画面が表示されます。

パスワードポリシーが満たされるまで、対象のアプリが非表示されます。

- 1 [今すぐ変更する]をタップします。
※アプリが非表示になるまで、パスワードを変更してポリシーを満たす機会は3回あります。右の画像の「あと2回」が「あと1回」、「あと0回」というように減っていきます。



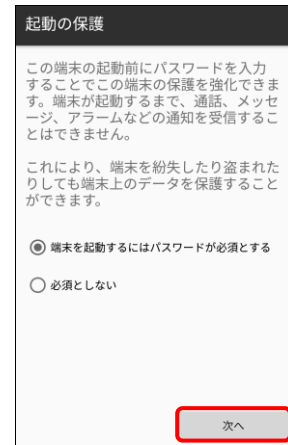
- 2 現在のパスワードを入力します。



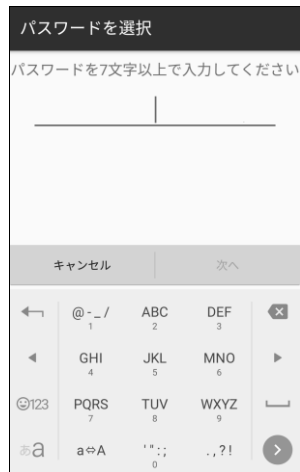
- 3 パスワードを選択します。



- 4 端末起動時にパスワードで保護するかどうか選択して、
[次へ]をタップします。



- 5 パスワードポリシーを満たす、新しいパスワードを入力します。

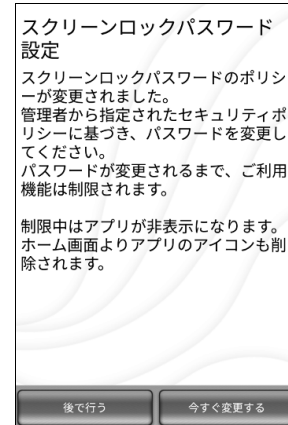


- 6 パスワードを入力したら、[次へ]をタップします。



7 確認のため先の手順で設定したパスワードを再入力します。パスワードポリシーが満たされていれば、警告画面が消えます。

8 パスワードポリシーが満たされず、アプリが非表示になってしまった場合は、右の画面が表示されます。アプリを表示するには、[今すぐ変更する]をタップして、パスワードを設定しなおしてください。



5.2 アプリが無効になる場合

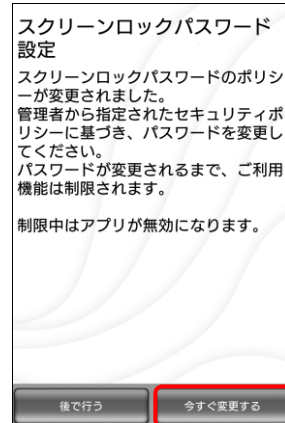
管理サイトで設定されたパスワードポリシーを満たしていないと以下のような警告画面が表示されます。

パスワードポリシーが満たされるまで、対象のアプリが無効化されます。

ただし、一度無効化されるとそれまでホーム画面上に配置していたショートカットは削除され、元に戻すことはできません。

利用者ご自身で再度作成・配置を行って下さい。

1 [今すぐ変更する]をタップします。



2 現在のパスワードを入力します。



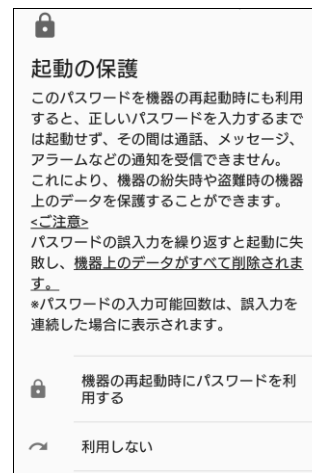
3 ロックの解除方法を選択します。
※ここでは「指紋を設定せずに続行」を選択した場合の手順を記載します。



4 パスワードを選択します。



5 端末起動時にパスワードで保護するかどうか選択します。



6 パスワードポリシーを満たす、新しいパスワードを入力します。



7

パスワードを入力したら、[次へ]をタップします。



8

確認のため先の手順で設定したパスワードを再入力します。パスワードポリシーが満たされていれば、警告画面が消えます。



5.3 スクリーンロックポリシー設定に関するエージェントの仕様

エージェント	AndroidOS バージョン	DOM 化	パスワード変更実施箇所	ポリシー未達時の挙動
9.2.0	7.0 以降	DOM 化している	Android の設定画面	他アプリ無効化
		DOM 化していない		再設定ダイアログ表示、Android の設定アプリへ誘導
	6.x	DOM 化している	猶予あり警告画面表示、他アプリ無効化	
	5.x 以降 7.0 未満	DOM 化していない	従来画面	従来画面強制表示
	2.3 以降 5.0 未満	非対応		従来画面強制表示
8.1.0~9.1.0	7.0 以降	DOM 化している	従来画面	従来画面強制表示
		DOM 化していない	Android の設定画面	再設定ダイアログ表示、Android の設定アプリへ誘導
8.1.0~9.1.0	6.x	DOM 化している	従来画面	従来画面強制表示
	5.x 以降 7.0 未満	DOM 化していない		
	2.3 以降 5.0 未満	非対応		
~8.0.0	7.0 以降(*)	非対応	従来画面	従来画面強制表示
	5.x 以降 7.0 未満			
	2.3 以降 5.0 未満			

(*) OS 仕様でスクリーンロックポリシー設定ができません。最新版エージェントへバージョンアップを行って下さい。

6 機器情報の登録を行う

機器情報の登録を行うには以下の操作を行います。

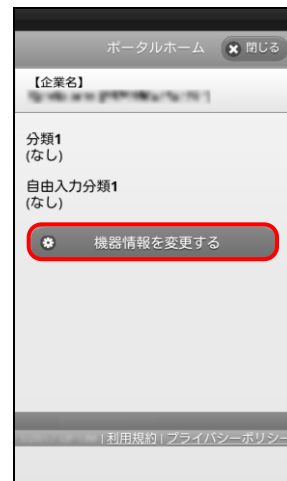
※管理サイトで機器カスタム項目が登録されていない場合は表示されません。機器情報登録の表示内容は設定により異なります。

※管理サイトの Android ポータル設定が非表示に設定されている場合は、Android 端末から機器情報の登録を行うことはできません。また、オプションメニューの[ポータル]も表示されません。

- 1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[ポータル]をタップします。
※Android 機器の種類によっては、画面左下のメニューボタンからメニューを表示します。



- 2 [機器情報を変更する]をタップします。



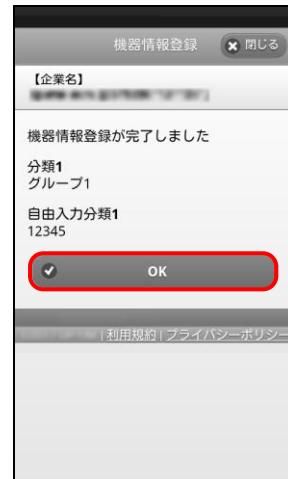
- 3 1.必要事項を入力します。
2.[登録する]をタップします。



4

機器情報の登録が完了しました。

[OK]をタップします。



7 プロキシ設定を行う

7.1	プロキシ設定を追加する.....	39
7.2	プロキシ設定を編集する.....	41
7.3	プロキシ設定を削除する.....	43

7.1 プロキシ設定を追加する

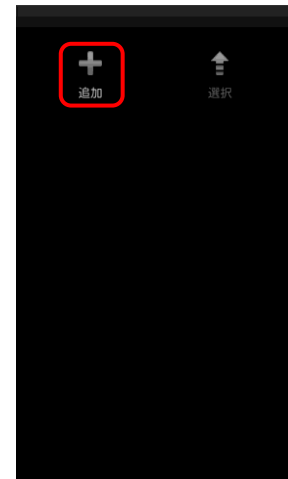
プロキシ設定を追加するには、以下の操作を行います。

※Android6.x 以降の場合は、オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントで保存した Wi-Fi ネットワークのみプロキシ設定が可能です。その他の Wi-Fi ネットワークのプロキシ設定は、端末の設定画面より行ってください。

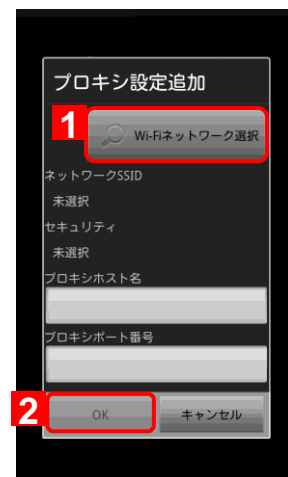
- 1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[プロキシ]をタップします。
※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



- 2 [追加]をタップします。

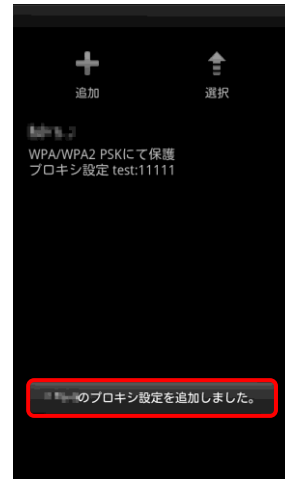


- 3 1.[Wi-Fi ネットワーク選択]をタップし、ネットワークの選択を行います。
2.プロキシホスト名、プロキシポート番号を入力し、[OK]をタップします。



4

プロキシの設定が完了しました。



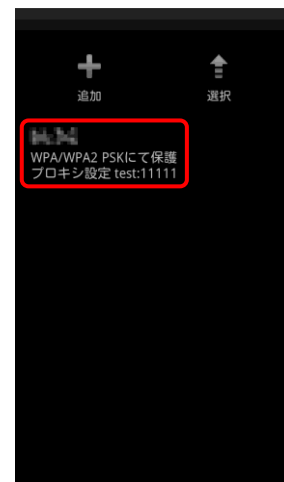
7.2 プロキシ設定を編集する

プロキシ設定を編集するには、以下の操作を行います。

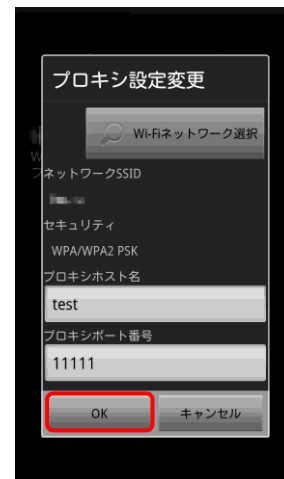
- 1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[プロキシ]をタップします。
※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



- 2 編集を行うプロキシをタップします。

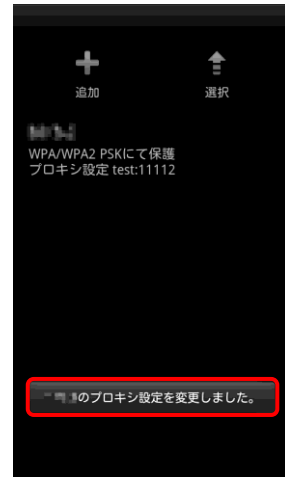


- 3 設定内容の変更を行い、[OK]をタップします。



4

プロキシの設定が変更されました。



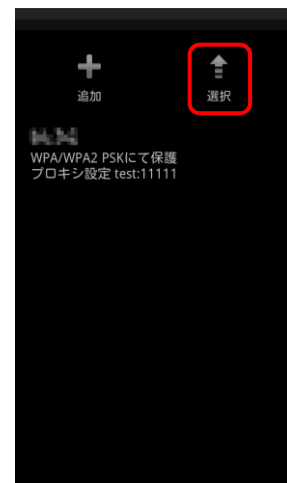
7.3 プロキシ設定を削除する

プロキシ設定を削除するには、以下の操作を行います。

- 1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[プロキシ]をタップします。
※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



- 2 [選択]をタップします。

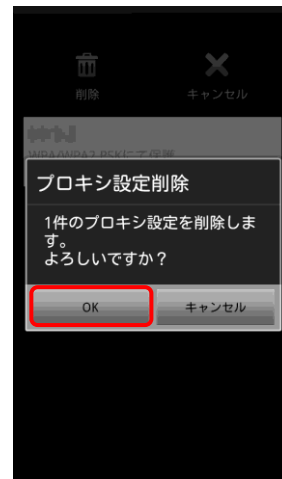


- 3 削除したいプロキシを選択し、[削除]をタップします。



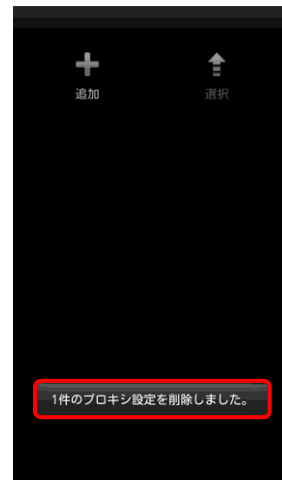
4

[OK]をタップします。



5

プロキシ設定が削除されました。



8 メッセージを確認する

※本機能はオプション機能です。ご契約いただいた場合のみご利用いただけます。オプション機能の詳細については、管理者にお問い合わせください。

8.1	メッセージを確認する	46
8.2	受信済みのメッセージを確認する	47
8.2.1	未開封メッセージを確認する	47
8.2.2	メッセージ履歴を確認する	49

8.1 メッセージを確認する

管理サイトからのメッセージを確認するには、以下の操作を行います。

※既に受信済みのメッセージを確認する場合は、「受信済みのメッセージを確認する」47 ページを参照してください。

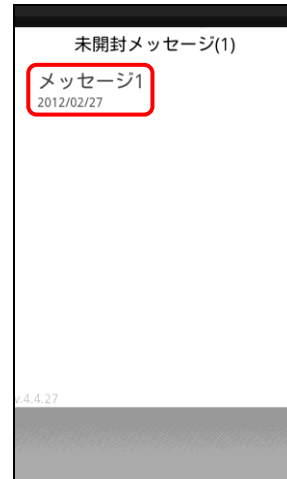
1 メッセージを受信すると右記のような画面が表示されます。

[はい]をタップします。

※あとで確認する場合は[あとで確認する]をタップします。メッセージの確認方法は「未開封メッセージを確認する」47 ページを参照してください。



2 確認するメッセージをタップします。



3 メッセージが表示されました。



8.2 受信済みのメッセージを確認する

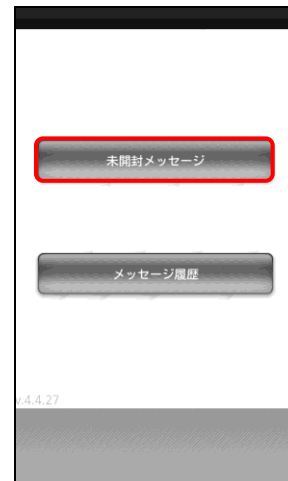
8.2.1 未開封メッセージを確認する

既に受信済みでまだ開封していないメッセージを確認する場合は、以下の操作を行います。

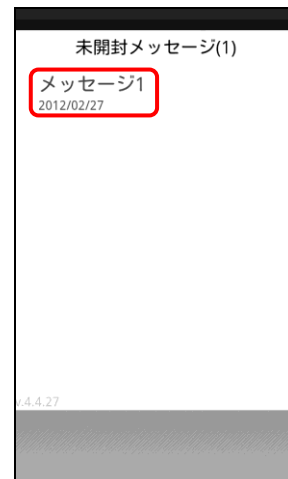
- 1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[メッセージ]をタップします。
※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



- 2 [未開封メッセージ]をタップします。

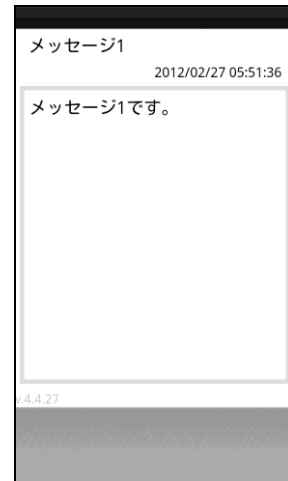


- 3 確認するメッセージをタップします。



4

メッセージが表示されました。



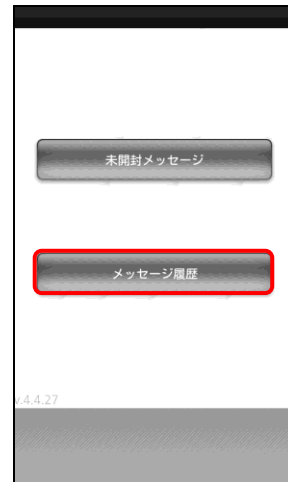
8.2.2 メッセージ履歴を確認する

メッセージ履歴を確認する場合は、以下の操作を行います。

- 1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[メッセージ]をタップします。
※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



- 2 [メッセージ履歴]をタップします。

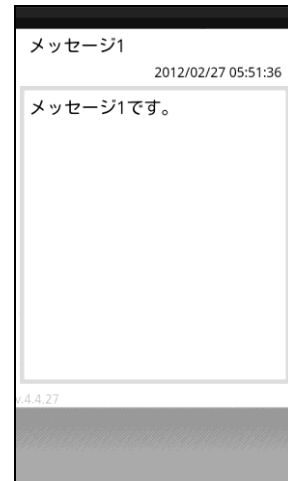


- 3 メッセージ履歴が表示されました。
メッセージをタップすると、受信したメッセージの内容が表示されます。



4

メッセージの内容が表示されました。



9 AppManager を使用する

オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントに関連するアプリのインストールやアップデートを行う場合は、「AppManager」を使用します。

インストールやアップデートが必要なアプリが発生した場合、通知バーに表示されます。「AppManager」より、該当のアプリをタップし、インストールやアップデートを行ってください。

※管理サイト上で、AppManager 表示の設定がされていない場合は、本機能は使用できません。

※オフィスまるごとサポートデバイスマネジメントに関連するアプリとは、デバイスマネジメント エージェント、モバイルウイルス対策、DM Browser を指します。

9.1	AppManager を開く	52
9.2	AppManager の見かた	53

9.1 AppManager を開く

アプリのアップデート、インストールの通知がされた場合、「AppManager」より、アップデート、インストールを行います。

《メニュー画面から開く》

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[AppManager]をタップします。

※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



2 AppManager が表示されます。アップデート(A)、または、インストール(B)するアプリをタップします。アプリタップ後は、画面の指示に従い、アップデート、インストールを行ってください。

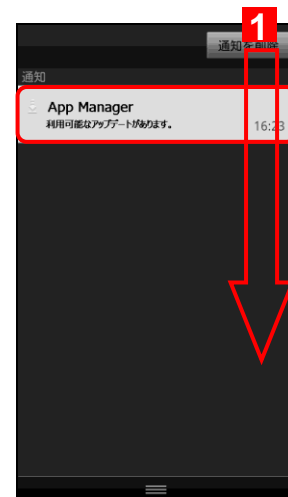


《通知画面から開く》

1 1.通知画面からアップデートを行う場合は、画面を上から下へスライドし、通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

アップデート通知をタップして、AppManager を表示します。以降の手順は上記手順「2」に従ってください。



9.2 AppManager の見かた



項番	対象	説明
1.	アップデート	アップデートが必要なアプリが表示されます。該当のアプリをタップし、アップデートを行います。画面の指示に従い、アップデートを行ってください。
2.	未インストール	インストールが必要なアプリが表示されます。該当のアプリをタップし、インストールを行います。画面の指示に従い、インストールを行ってください。
3.	インストール済み	インストール済みのアプリが表示されます。

10 位置情報取得の設定を行う

位置情報を取得するかどうかを設定するには、以下の操作を行います。

※Android6.x 以降の場合は、メニュー画面には「位置情報」は表示されません。権限設定画面より位置情報の設定を行ってください。権限設定画面の詳細は、「権限設定を行う」58 ページを参照してください。

※Android8 の場合は、位置情報の取得が1時間に1回程度へ制限されます。

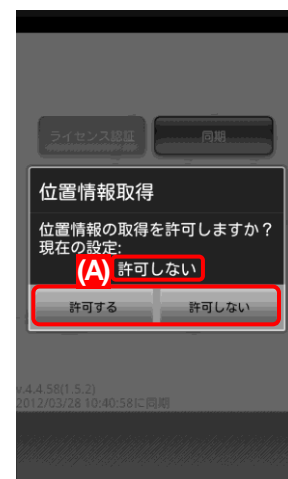
※位置情報取得する場合、ポリシー設定状況や電波状況、通話/メールの使用状況によりバッテリー消費に影響がございます。お客様のご利用頂いている環境にてご確認ください。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[位置情報]をタップします。

※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



2 現在の設定が(A)に表示されます。
[許可する]または[許可しない]をタップします。



11 ソフトウェアが使用するライブラリ名を 表示する

ソフトウェアが使用するライブラリ名を表示する場合は、以下の操作を行います。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[情報]をタップします。

※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



2 ソフトウェアが使用するライブラリ名が表示されました。



12 権限設定を行う

エージェントに必要な権限を付与する場合は、以下の操作を行います。この画面は、17 ページ「ライセンス認証を行う」で認証の直後に表示される「利用権限の要求」画面と同一画面です。再度設定を行う場合は、この画面から設定を行ってください。

1 メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[権限設定]をタップします。

※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



2 「利用権限の要求」画面が表示されます。権限の状態を確認し、「未設定」と表示されたボタンをタップして設定を行います。「設定済み」と表示されている項目は既に権限が付与されている項目です。



13 NFC キットティングを行う

NFC を用いて DeviceOwnerMode 化したエージェントのインストールを行います。親機をキットティング対象の子機にかざすだけで、DeviceOwnerMode 化だけでなくライセンス認証情報の入力ができます。

※管理サイト上で、NFC キットティングが有効に設定されていない場合は、本機能は使用できません。

※詳細については、「Device Owner Mode 導入マニュアル」を参照してください。

※Android6.x 以降の NFC 対応端末のみの機能となります。

NFC キットングを用いて DeviceOwnerMode 化したエージェントのインストールを行う場合は、以下から操作を行います。

1

メニュー画面で、メニューボタンを押してオプションメニューを表示し、[NFCキットング]をタップします。

以降の手順は「Device Owner Mode導入マニュアル」を参照してください。



14 禁止されているアプリケーションを 起動した場合

管理サイトからの設定で禁止されているアプリケーションの起動を行った場合、以下のような画面が表示されます。

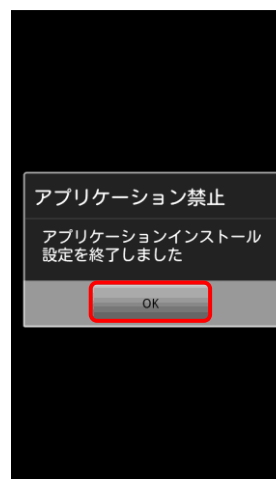
- 1 アプリケーションを起動することはできません。
[OK]をタップします。
※詳細は管理者にお問い合わせください。



15 アプリケーションのインストールが 禁止されている場合

管理サイトからの設定で Android 端末へのアプリケーションのインストールが禁止されている状態でアプリケーションをインストールしようとした場合、以下のような画面が表示されます。

- 1 アプリケーションをインストールすることはできません。
[OK]をタップします。
※詳細は管理者にお問い合わせください。



16 アプリケーションが配信された場合

管理サイトからアプリケーションが配信された場合、以下のような画面が表示されます。

《アプリケーションダウンロード前の場合》

- 1 アプリケーションのインストールまたは更新を行います。
[OK]をタップします。

※管理サイトからアプリケーション配信をする際に配信通知表示が設定されていない場合は、右記の画面は表示されません。

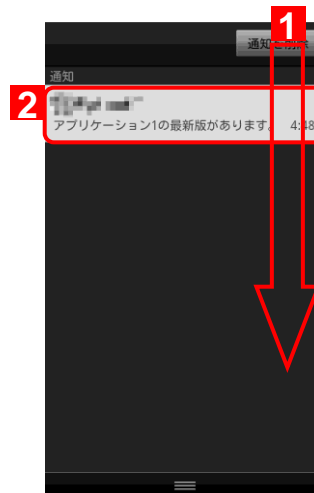


- 2 1.画面を上から下へスライドし、ダウンロード通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

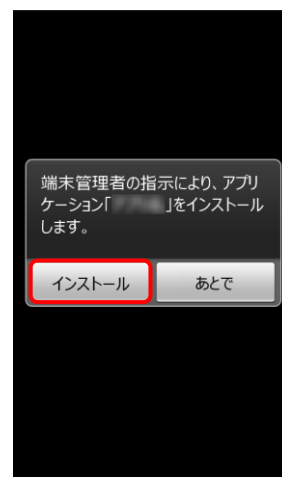
- 2.ダウンロードされたアプリケーションをタップし、インストールまたは更新を行います。

※必要な権限が設定されていない場合、メッセージが表示されますので、画面に従って権限を付与してください。



《アプリケーションダウンロード済みの場合》

- 1 [インストール]をタップします。
※あとでインストールする場合は、[あとで]をタップします。

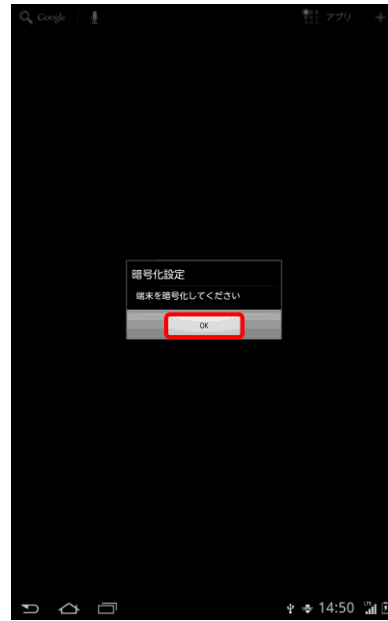


17 Android 端末の暗号化を設定された場合

管理サイトから Android 端末の暗号化を設定した場合、以下のような画面が表示されます。

※Android3.0 以降のみの機能となります。

- 1 [OK]をタップすると暗号化設定画面が表示されますので、暗号化設定を行ってください。



18 発信先が制限されている場合

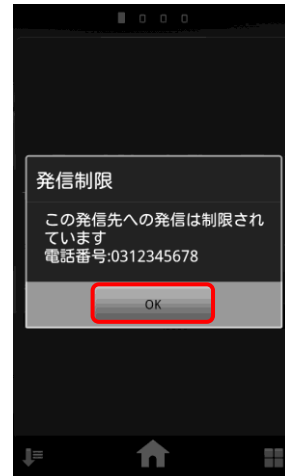
管理サイトから Android 端末の発信先の制限を行い、制限されている発信先に発信した場合、以下のような画面が表示されます。

1

この発信先には発信できません。

[OK]をタップします。

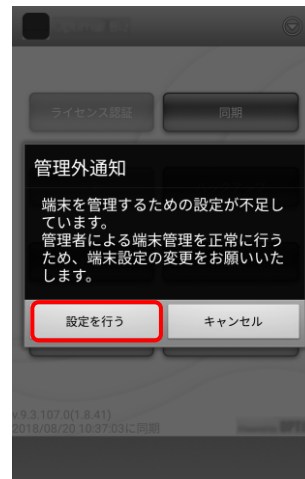
※詳細は管理者にお問い合わせください。



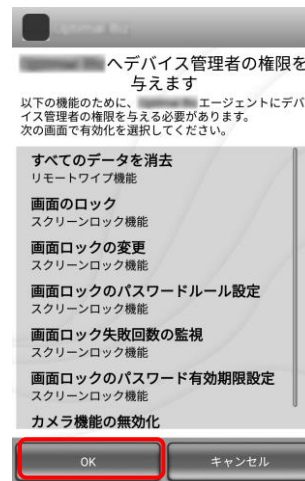
19 管理外通知画面が表示された場合

端末上で、「デバイス管理者権限」を無効化した後、エージェントを起動すると、以下のような画面が表示されます。下記手順に従って、有効化してください。

1 [設定を行う]をタップします。



2 [OK]をタップします。



3 [有効にする]をタップします。



20 ロックを解除する

リモートロック設定がされていた場合や、一定時間通信が行われない場合など Android 端末にロックがかかってしまった場合には以下の手順でロックを解除します。

20.1	リモートロックの解除コードの場合	75
20.2	スクリーンロックパスワードの場合	77

20.1 リモートロックの解除コードの場合

1

《管理サイトからロックされた場合》

管理者に連絡し、管理サイトよりリモートロックを解除します。すぐにリモートロックが解除されない場合は、[同期]をタップします。

※(A)には管理者が管理サイトで設定したメッセージが表示されます。

※[解除](B)をタップし、解除コードを入力することで、ロックを解除することもできますが、管理サイトの設定によっては Android 端末がスリープした場合や同期した場合に、再度ロックがかかることもあります。

※解除コードは管理者にお問い合わせください。

《スクリーンロック解除失敗によりロックされた場合》

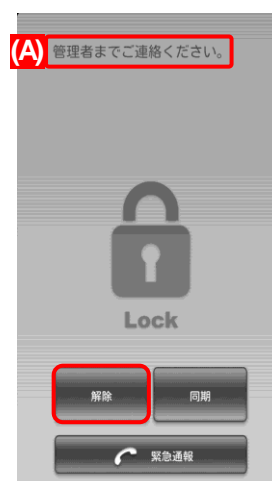
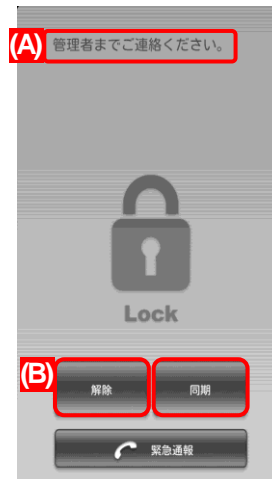
[OK]をタップします。

※スクリーンロック解除失敗回数は管理サイトでの設定により異なります。スクリーンロック解除失敗によりロックがかかった場合、ロック解除後は、端末標準のスクリーンロック画面が表示されますので、解除してください。この際、間違えてしまうと、再度ロックがかかりますのでご注意ください。

[解除]をタップし、解除コードを入力します。

※解除コードは管理者にお問い合わせください。

※(A)には管理者が管理サイトで設定したメッセージが表示されます。



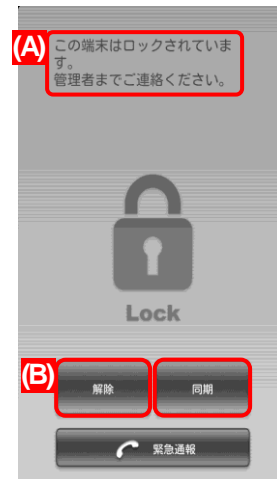
《一定時間通信が行われずロックされてしまった場合》

通信が行える場所に移動して、[同期]をタップします。

※(A)には管理者が管理サイトで設定したメッセージが表示されます。

※[同期]をタップしても解除できない場合は、[解除](B)をタップし、解除コードを入力することで、ロックを解除できます。

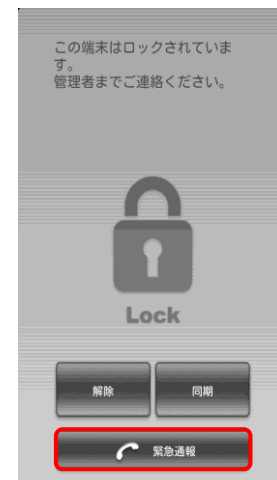
※解除コードは管理者にお問い合わせください。



2

《緊急通報ボタンについて》

緊急通報ボタンをタップすると、110、119 等の緊急通報をすることができます。



20.2 スクリーンロックパスワードの場合

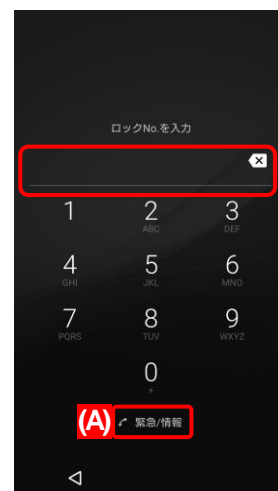
- 1 Android 標準のスクリーンロックが表示されます。
画面をタップします。

※パスワードが設定されていない場合のロック解除方法は、ご使用の端末の画面の表示通りに行ってください。



- 2 パスワードを入力します。

※緊急/情報(A)をタップすると、110、119 等の緊急通報をすることができます。



21 DM Browser を使用する

DM Browser とは、Android 端末の標準ブラウザとは別にインストールするブラウザです。

Android4.0 以降に搭載されている標準ブラウザの機能の 1 つであるシークレットモードで Web 閲覧をすると、管理サイトの Web フィルタリング機能で禁止しているページであっても、閲覧をすることができてしまいます。

そのため、この DM Browser を Android 端末にインストールし、DM Browser のみの使用に制限することで(管理サイトのアプリケーション禁止機能を使用)、シークレットモードでのブラウザ閲覧を防ぎ、Web フィルタリングの抜け道をなくします。アプリケーション禁止機能についての詳細は、「管理サイトユーザーマニュアル Android」の「アプリケーション禁止」を参照してください。

DM Browser には、ブックマーク追加、お気に入り設定、セキュリティ設定等、標準ブラウザと同等の機能があります。

※本機能はオプション機能です。ご契約いただいた場合のみご利用いただけます。オプション機能の詳細については、管理者にお問い合わせください。

21.1	インストールする	79
21.2	メイン画面	80
21.3	メニュー画面	81
21.4	設定画面	82
21.5	アンインストールする	83

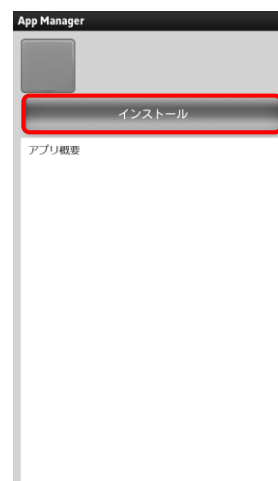
21.1 インストールする

以下の手順に従って、インストールを行ってください。

- 1 AppManager を開き、[DM Browser]をタップします。
※「AppManager」の開き方については、「AppManager を開く」52 ページを参照してください。



- 2 [インストール]をタップします。
画面の指示に従い、インストールを行ってください。



21.2 メイン画面



項番	対象	説明
1.	アドレスバー	閲覧しているページの URL が表示されます。
2.	更新	閲覧しているページの更新をする際にクリックします。
3.	拡大/縮小	メイン画面の拡大/縮小を切り替える場合にタップします。メイン画面の拡大表示時はアドレスバーが非表示になります。アドレスバーを表示する場合は、画面上部の(A)を下にひいてください。

An inset screenshot showing the browser navigation bar. A red box labeled '(A)' highlights the '画像' (Image) tab, which is currently selected. The 'ウェブ' (Web) tab is also visible to its left. The background shows the Google logo.

21.3 メニュー画面

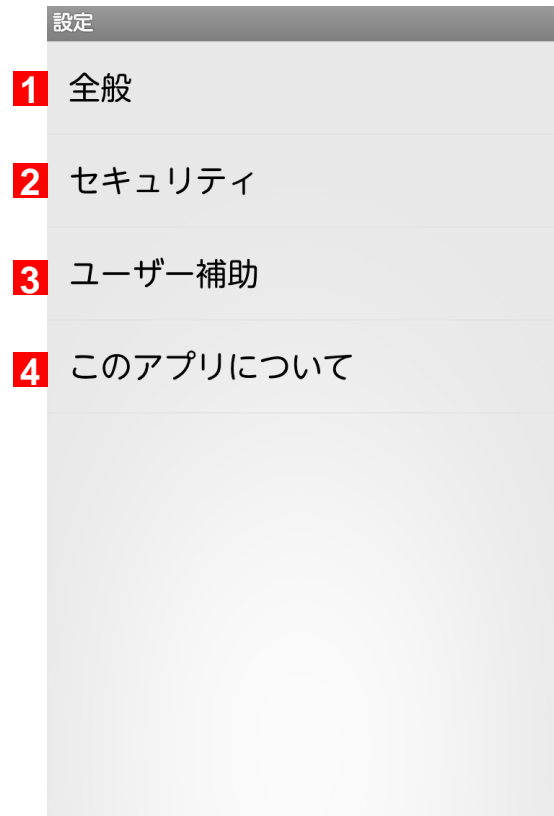
端末のメニューボタンをタップすると、以下のメニュー画面が表示されます。



項番	対象	説明
1.	前のページへ戻る	前のページへ戻ります。
2.	次のページへ進む	次のページへ進みます。
3.	ブックマークに追加	現在閲覧しているページをブックマークに登録します。
4.	新しいタブ	現在閲覧しているページの右側に、新しいタブが追加されます。
5.	ブックマーク	現在登録されているブックマークの確認や、フォルダの作成、編集、削除等が行えます。
6.	履歴	ブラウザーの閲覧履歴を確認できます。
7.	ページ内検索	現在閲覧しているページ内での文言検索を行います。
8.	共有	現在閲覧しているページの URL をメールやメモ等に添付することができます。
9.	設定	ブラウザーのセキュリティ等の設定を行います。設定画面の詳細については、「設定画面」82 ページを参照してください。

21.4 設定画面

メニュー画面の「設定」をタップすると表示される画面です。ブラウザーのセキュリティ設定等を行います。

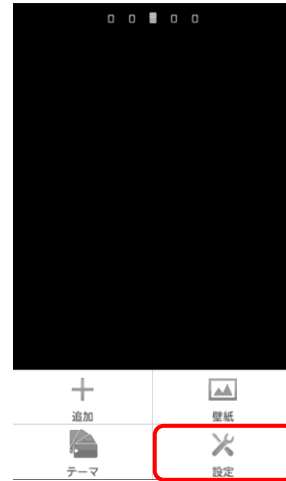


項番	対象	説明
1.	全般	以下の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・ホームの設定: ホームページの設定を変更します。 ・ステータスバーの表示: ステータスバーの表示/非表示の切り替えを行います。
2.	セキュリティ	以下の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・Cookie の許可: Cookie の許可の有効/無効を切り替えます。 ・フォームデータの保存: フォームデータの保存の有効/無効を切り替えます。 ・位置情報を有効にする: 位置情報の有効/無効を切り替えます。 ・パスワードの保存: パスワードの保存の有効/無効を切り替えます。 ・JavaScript を有効にする: JavaScript の有効/無効を切り替えます。 ・データの削除: Cookie、キャッシュ、フォームデータ、位置情報、パスワードのデータを削除します。削除対象を選択することができます。
3.	ユーザー補助	以下の設定を行います。 <ul style="list-style-type: none"> ・テキストの大きさ: ブラウザーのテキストの大きさを設定します。最小、小、中、大、最大から選択します。 ・ズームの倍率: Web ページをブラウザー上で表示する際のズームの倍率を設定します。小、中、大から選択します。
4.	このアプリについて	DM Browser のバージョン情報が表示されます。

21.5 アンインストールする

以下の手順に従ってアンインストールを行ってください。

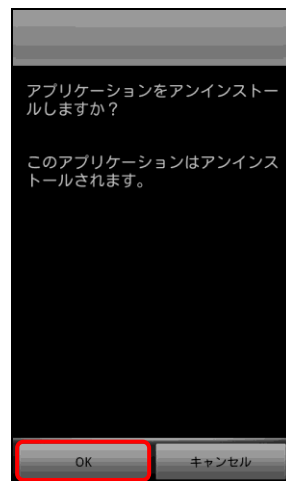
- 1 端末のメニューボタンをタップし、[設定]-[アプリケーション]-[アプリケーションの管理]-[DM Browser]をタップします。



- 2 [アンインストール]をタップします。



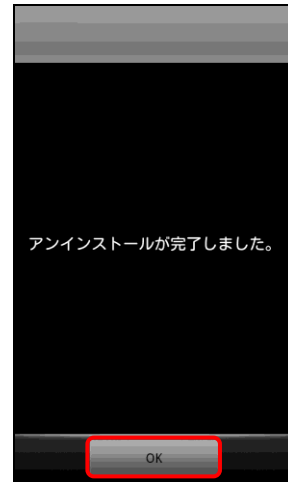
- 3 [OK]をタップします。



4 アンインストールを行っています。しばらくお待ちください。



5 アンインストールが完了しました。[OK]をタップします。



22 ウイルス対策機能を使用する

「モバイルウイルス対策」とは、Android 端末内の不正アプリを検索するアプリです。管理サイトから配布され、通知画面に表示されますので、本章の「インストールする」を参照し、インストールを行ってください。ウイルス対策機能の検索やアップデート等の設定は端末からは行えません。変更が必要な場合は、管理者へお問い合わせください。

※本機能はオプション機能です。ご契約いただいた場合のみご利用いただけます。オプション機能の詳細については、管理者にお問い合わせください。

22.1	インストールする	86
22.2	メイン画面を表示する	90
22.3	設定の確認を行う	91
22.4	手動で検索を行う	93
22.5	手動でパターンファイルのアップデートを行う	95
22.6	ログの収集と送付	96
22.7	履歴を確認する	97
22.8	アンインストールする	99

22.1 インストールする

管理サイトから「モバイルウイルス対策」が配布されます。以下の手順に従い、インストールを行ってください。インストール手順 1~3 は、AppManager よりインストールする場合と、AppManager を経由せずインストールする場合の 2 とお異なります。ご自身の環境にあったインストール手順を参照してください。手順 4 以降は共通の手順となります。

※インストール時には「提供元不明のアプリ」にチェックを入れる必要があります。チェックを入れていない場合は、チェックを入れた後インストールを行ってください。

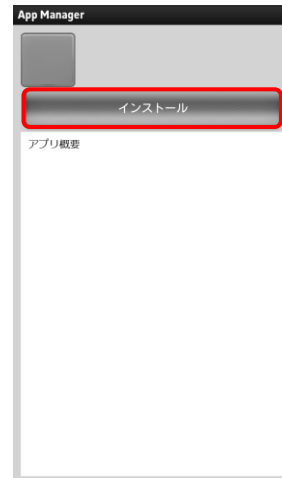
《AppManager よりインストールする場合》

1 1.AppManager を開き、[モバイルウイルス対策]をタップします。

※AppManager の開き方は、「AppManager を開く」52 ページを参照してください。



2 [インストール]をタップします。

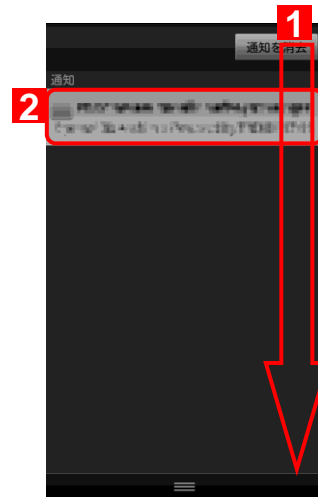


《AppManager を経由せずインストールする場合》

1 1.画面を上から下へスライドし、通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

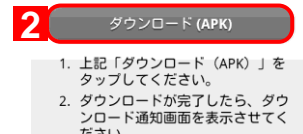
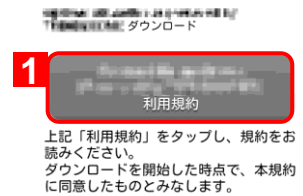
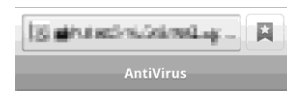
2.[モバイルウイルス対策]をタップします。



2 1.[モバイルウイルス対策利用規約]をタップし、利用規約を確認します。

2.[ダウンロード(APK)]をタップします。

エージェントのダウンロードを行います。しばらくお待ちください。



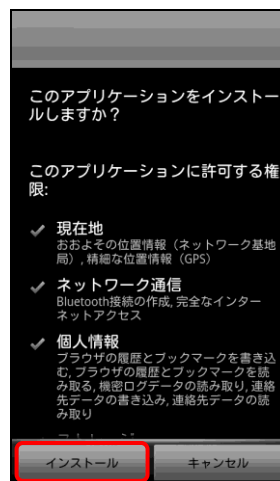
3 1.画面を上から下へスライドし、通知画面を表示させます。

※AndroidOS バージョン 3.x の Android 端末は右下の通知をタップしてください。

2.ダウンロードした本製品をタップします。



- 4 インストール確認画面が表示されますので、内容を確認し
[インストール]をタップします。

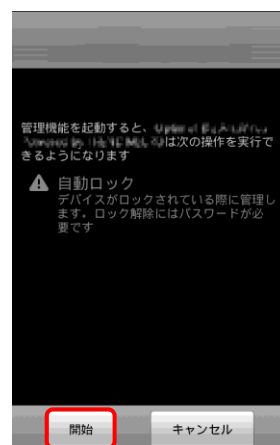


- 5 インストールしています。しばらくお待ちください。



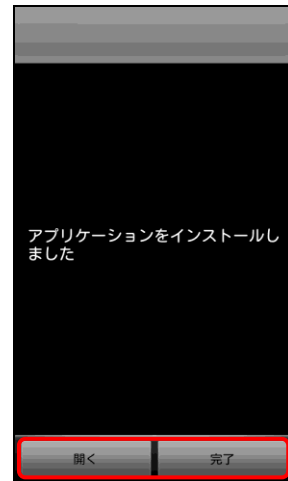
- 6 デバイスマネージャー機能を起動します。
[開始]をタップします。

※右記画面が表示されるのは、管理サイトの設定により「ウイルス対策機能：有効」、「アンインストール保護：パスワード入力」になっている場合のみです。インストール時に上記設定になっていなくても、管理者が上記設定に変更したタイミングでこの画面が表示されますので、表示された時点で[開始]をタップしてください。



7

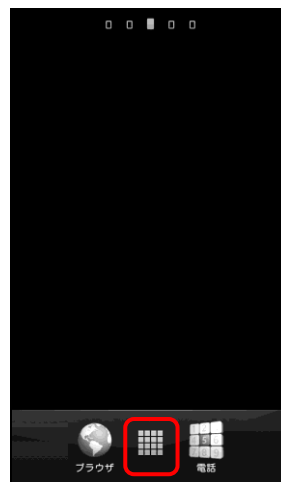
インストールが完了しました。
[開く]または[完了]をタップします。



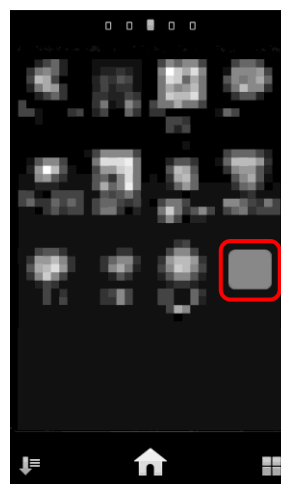
22.2 メイン画面を表示する

ウイルス対策のメイン画面を表示します。

1 [アプリ]をタップします。



2 「モバイルウイルス対策」アイコンをタップします。



3 ウイルス対策メイン画面が表示されました。



22.3 設定の確認を行う

検索の設定やアップデートの設定を確認するには、以下の手順で行います。端末から設定の変更をすることはできません。設定の変更は管理サイトからのみ行うことができます。詳細は管理者にお問い合わせください。

- 1 メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。
※一度もセキュリティチェックを行っていない場合は、アプリのセキュリティチェックを行うかどうかの確認画面が表示されます。画面の指示に従ってください。
※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」90 ページを参照してください。



- 2 端末の保護状況、リアルタイム検索状況、自動アップデート状況が表示されます。
更に詳細な情報を確認する場合は、[オプション]をタップします。



- 3 <<検索設定情報を確認する場合>>
[検索]をタップします。
検索の設定詳細情報が表示されます。



《アップデート詳細情報を確認する場合》

[アップデート]をタップします。

アップデートに関する詳細情報が表示されます。



22.4 手動で検索を行う

手動で不正アプリの検索を行うには、以下の操作を行います。

- 1 メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。
※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」90 ページを参照してください。



- 2 [検索開始]をタップします。



- 3 検索を行っています。



4

検索が完了しました。

《不正アプリがなかった場合》

もう一度検索を行う場合は、[もう一度検索]をタップします。

《不正アプリが存在した場合》

不正アプリの一覧が表示されます。

もう一度検索を行う場合は、[もう一度検索]をタップします。



22.5 手動でパターンファイルのアップデートを行う

手動でパターンファイルのアップデートを行うには、以下の操作を行います。

1

メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。
※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」90 ページを参照してください。



2

[アップデート]をタップします。



22.6 ログの収集と送付

トレンドマイクロ社のサーバーにウイルス対策機能のログを送付します。

※ウイルス対策機能が正常に作動しない場合、またトレンドマイクロ社に問題を報告する場合に、この機能を利用します。

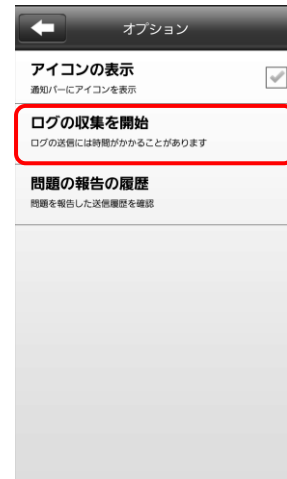
1 メイン画面を表示し、端末のメニューボタンを押下します。**[設定]**ボタンをタップします。

※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」90 ページを参照してください。

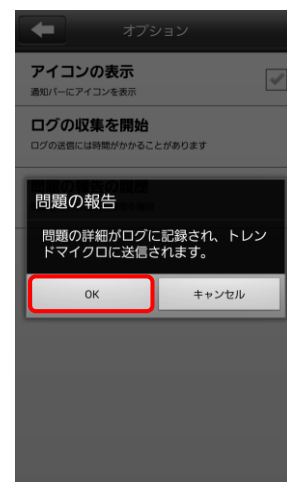
※Android 機器の種類によっては、左下のメニューボタンからメニューを表示します。



2 **[ログの収集を開始]**をタップします。



3 **[OK]**をタップします。



22.7 履歴を確認する

検索履歴、アップデート履歴の確認を行うには、以下の操作を行います。

- 1 メイン画面を表示し、[不正アプリ対策]をタップします。
※メイン画面表示方法は、「メイン画面を表示する」90 ページを参照してください。



- 2 [オプション]をタップします。



- 3 [履歴]をタップします。



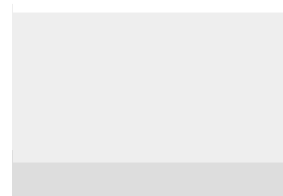
4

[検索履歴](A)をタップすると検索履歴が表示され、[アップデート履歴](B)をタップするとアップデート履歴が表示されます。



(A) 検索履歴

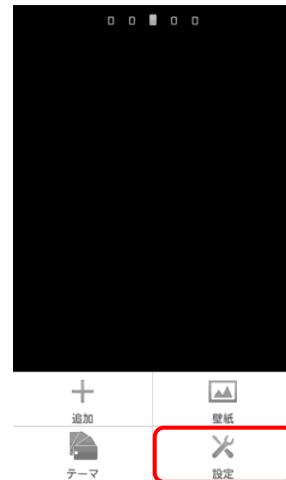
(B) アップデート履歴



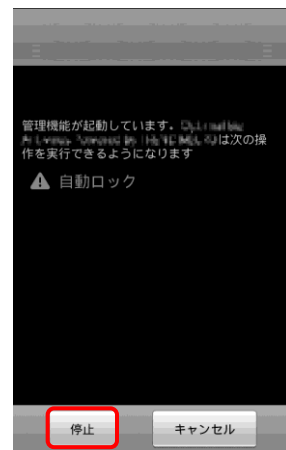
22.8 アンインストールする

アンインストールは以下の手順で行ってください。

- 1 端末のメニューボタンをタップし、[設定]-[現在地情報とセキュリティ]-[デバイス管理者を選択]-[モバイルウイルス対策]のチェックを外します。
※チェックがついていない場合は、手順5へ進みます。



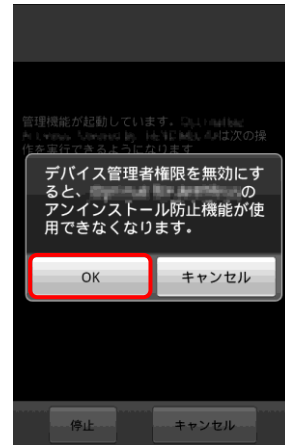
- 2 [停止]をタップします。



- 3 パスワードが設定されている場合は、パスワード入力画面が表示されます。パスワードを入力し、[ロックの解除]をタップします。
※パスワード入力画面は、正しいパスワードが入力されるまで表示され続けます。パスワード入力画面を消すには、一度端末を再起動してください。
※パスワードは管理者へお問い合わせください。
※パスワードが設定されていない場合は、表示されません。



4 [OK]をタップします。



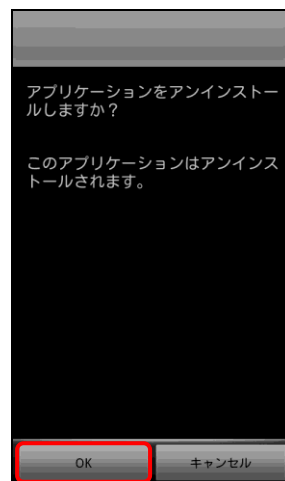
5 端末のメニューボタンをタップし、[設定]-[アプリケーション]-[アプリケーションの管理]-[モバイルウイルス対策]をタップします。



6 [アンインストール]をタップします。



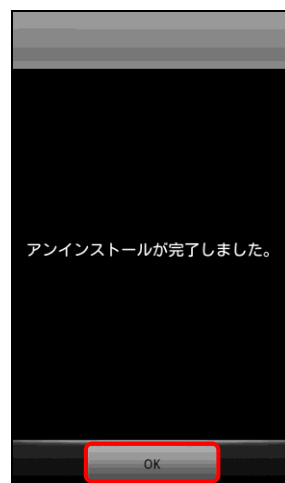
7 [OK]をタップします。



8 アンインストールを行っています。しばらくお待ちください。



9 アンインストールが完了しました。[OK]をタップします。



23 エージェントの利用を停止する

23.1	一時的にエージェントを停止する	103
23.1.1	一時的にエージェントを停止する	103
23.1.2	再度エージェントを起動する	104
23.2	ライセンス解除を行う	105
23.3	エージェントをアンインストールする	106

23.1 一時的にエージェントを停止する

23.1.1 一時的にエージェントを停止する

エージェントを終了させ、本製品による Android 端末の管理・運用を一時的に停止するには、以下の操作を行います。

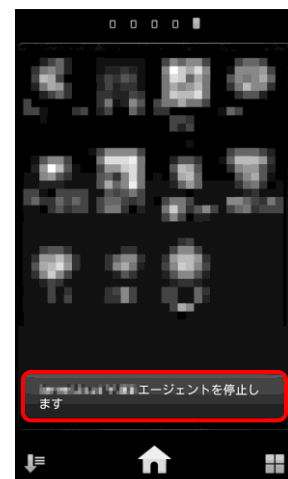
1 メニュー画面の[終了]をタップします。



2 パスワードを入力し、[OK]をタップします。
※パスワードは管理者にお問い合わせください。
※管理サイトでの設定によりパスワード入力が必要な場合もあります。



3 エージェントが終了しました。



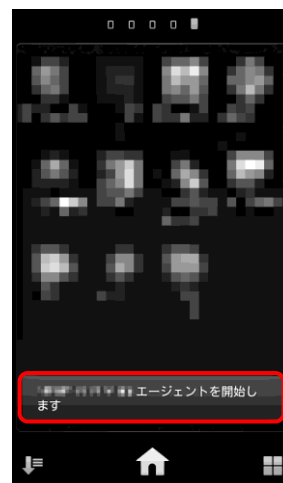
23.1.2 再度エージェントを起動する

エージェントを一時的に停止後、再度起動する場合は以下の操作を行います。

1 メニュー画面の[起動]をタップします。



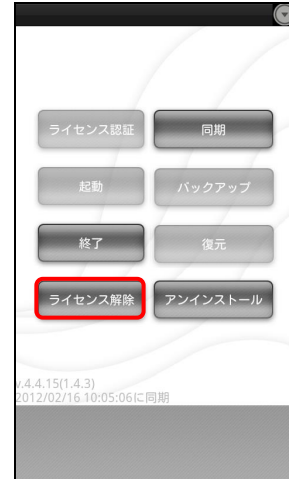
2 エージェントが開始されました。



23.2 ライセンス解除を行う

本製品による Android 端末の管理を完全に停止するためには、ライセンス認証の解除を行います。ライセンス認証を解除してもエージェントは Android 端末からアンインストールはされません。アンインストール方法は「エージェントをアンインストールする」106 ページを参照してください。再度、ライセンス認証を行う場合は、「ライセンス認証を行う」16 ページを参照してください。

1 メニュー画面の[ライセンス解除]をタップします。



2 パスワードを入力し、[OK]をタップします。
※パスワードは管理者にお問い合わせください。
※管理サイトでの設定によりパスワード入力が必要な場合もあります。



3 ライセンス認証が解除されました。



23.3 エージェントをアンインストールする

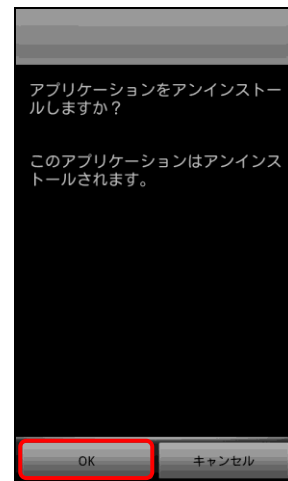
以下の手順に従って、エージェントのアンインストールを行ってください。

※DeviceOwnerMode が導入されている Android 端末でエージェントをアンインストールするには、端末初期化の操作が必要になります。端末初期化については、「Device Owner Mode 導入マニュアル」を参照してください。

- 1 メニュー画面の[アンインストール]をタップします。
※エージェント起動中はアンインストールできません。エージェントを終了させてから、アンインストールしてください。エージェントの終了方法は、「一時的にエージェントを停止する」103 ページを参照してください。



- 2 [OK]をタップします。



- 3 アンインストールを行っています。しばらくお待ちください。



4

アンインストールが完了しました。[OK]をタップします。

